

サモアOB会新会長挨拶

こんにちは昭和63年3次隊システムエンジニアの大塚です。本年6月18日(土)JICA幡ヶ谷研修所においてサモアOB会総会が開催され、第3代会長に就任致しました。当OB会は今年で設立12周年を迎えます。その間山あり谷ありとOB会の存在の危機もありました。設立当初、サモア派遣者は200名程度でしたが、近年ではシニアボランティアの方々が多く参加されるようになり現在では400名強と約2倍に増えており、時代の流れを感じます。またサモア派遣者は北は「北海道」、南は「沖縄」と全国津々浦々におられます。当OB会では様々な活動を通じ、各地にいらっしゃるサモア派遣者の点を線でつなぎ、さらにそれを面に広げ、会員相互の親睦をはかり、サモア関係者として日本国内におけるサモアの広報及びサモアとの親善に寄与できればと考えております。その一環として前述致しました本年6月の総会において役員をほぼ一新しました。しかしながら、新役員が多くが今回OB会活動が初めてということもあり、現在は足元を固める段階にあると思っております。そして今後は皆様方のご協力を得て、サモア関係者全員参加による活動が行えればより充実した活動が出来るのではないかと役員一同考えおります。

今後とも、当OB会に対するご理解・ご協力を賜れますようお願い申し上げます。なお、今総会において退任された役員の方々には長きに亘り当OB会を支えて頂きましたこと、この場をお借りして心よりお礼申し上げます。



第4回青年海外協力隊サモアOB会総会



新会長 S63-3 大塚さん

JICA SAMOA

青年海外協力隊 サモアOB会会員誌

発行責任者 大塚一雄
編集者 玉木義寿
平成17年12月発行(No. 6)



グローバルフェスタ H17.10.1-2 於 東京日比谷公園

去る10月1日、2日に日比谷公園でグローバルフェスタ(旧国際協力フェスティバル)が開催され、両日共に晴天に恵まれ多くの方で賑わいました。

サモアOB会ではパンケケを販売しました。食べやすいように3個づつを串に刺し、粉砂糖を振りかけてうっすらとお化粧をした日本版パンケケは、行列ができピーターが買いにくるほどの人気ぶりでした。また店頭ではサモアの写真の展示、サモアを紹介するリーフレットを配布し身近なおやつであるパンケケを通して、多くの方にサモアという国を少しでも知っていただける機会になったのではないかと考えております。

末筆になりましたが貴重な休日にお手伝いをいただきました皆様、サモアブースを訪問して下さった皆様にご心より御礼申し上げます。



グローバルフェスタにおけるサモアOB会のブース パンケケ販売!

愛・地球博(愛知万博)サモアナショナルデー H17.8.30 於 長久手会場EXPOドーム



8月30日(火)愛知万博「愛・地球博」に行ってきた。2ヶ所にある万博会場の一つ、長久手会場には、各国がブースを運べる「グローバル・コモン」があり、我らがサモアも、「コモン6」の南太平洋館においてトンガ、ヴァヌアツなどとともに出展している。さらにこの8月30日は、サモアだけの特別イベントが開催される「サモアデー」。このサモアデーに向け、パシフィック・インターナショナルの大石社長はじめ、協力隊OBの稲積さん達を中心となって準備を進めていたことは、多くのサモア関係者が承知のことと思うが、この日は在日サモア人、シニア・協力隊OB、設楽町関係者などが一堂に会し、3000人収容のドームがほぼ埋まる大盛況となった。

この前日に、東京よりOB会特派員として名古屋入りした山本は、翌日の朝7時半、名古屋に精通している玉木氏とともに出発。平日の早朝でもあり、加えて台風接近による不安定な天候のため、混雑は全く予想していなかった。ところが、夏休み最後のチャンスに訪れた子供達と家族でごった返し、リニモの切符売場から、万博会場入口の金属探知機に至るまで、あらゆるポイントで行列に阻まれ、名古屋駅から会場まで3時間もかかるという予想外の展開となった。やっとの思いで入場できたときには、ほとんどサモアデーのイベントの始まる時刻になっていたため、他のブースにもほとんど立ち寄ることなく、会場のEXPOドームに直行したのであった。

さて、ドームでは稲積OB、PI西田副社長らが受付を担当されていて、一般とは別になった関係者席へと案内された。参加者それぞれにとって、大変なつかしい面々が集り、準備も整った。初めに、楽団の演奏に合わせた両国国歌の斉唱に続き、各国を代表した来賓の挨拶があり、式典が始まった。ドーム内は、中央の舞台を半円形に取り囲むように、客席が階段状に広がっている。舞台の両脇には巨大な液晶スクリーンと大容量のスピーカーが備えてあり、遠くの席からでも迫力のパフォーマンスが楽しめるようになっている。ミスサモアを含む男女8人によるサモアンダンスの間に、設楽町民による演出と、前年チャンピオンによるファイヤーダンス、マヌサモアのウォーダンスなどが織り込まれ、3000人のドームは熱気に包まれた。緩急をつけたテンポの良い構成で、1時間半のイベントがあっという間に過ぎ、最後は観客から大きな拍手が送られた。

今回、OB会として直接この一大イベントに関わるには、場所的、時間的制約が相当大きいものであったが、大塚会長はじめ、見えないところでの協力があつたことを付け加えておきたい。少なくともシニア・協力隊OBの方には、昨年全OBに呼びかけて立ち上げた、サモアOB会メーリングリストの効果を再認識していただける、良い契機だったと思う。今後ともOBに限らず、サモアが好きな仲間と共に、様々なイベントを通して盛り上げていきたい。



オープニングは国旗掲揚と来賓挨拶



匠巻のサモアンシバとファイヤーダンス



ティネサモアによる華麗なダンス



来賓にはサモアシニアOBの藤田さんの姿も

新隊員壮行会に関して

ソウコウカイです。「しまった早めに手を打っておけばよかった」・・・ソウ、後悔する前にソウコウカイです。「気をつけて2年間の活動に励んで下さいね」・・・ソウ、航海に旅立つ新隊員のためにソウコウカイです。で、いったい何をやるのかっていうと、ぶっちゃけタダの飲み会です。サモアに派遣される目前の新隊員を捕まえて、サモアをネタに杯をかわしちゃおうって訳です。だいたいの隊次からは大いに受け入れられているし、最後には新隊員から「わざわざ開いて下さり、ありがとうございました。これで何となく自信がついたし、ちゃんとやって行けそうな気にもなれました」なんて感謝されちゃいます。

16年度2次隊壮行会 H16.11.27 於 新宿



新隊員 奥野さん (一番右)
職種 獣医師
配属先 Animal Protection Society

16年度3次隊壮行会 H17.3.28 於 新宿



新隊員 野口さん 職種 理数科教師 配属先 アノアマ セカンダリスクール	新隊員 佐藤さん 職種 自動車整備 配属先 サバイバルマリスト センター
新隊員 横尾さん 職種 歯科衛生士 配属先 サモア保健省 歯科部	(左3人が新隊員)

もともと、エラそうぶっていてもOBのネタなんてみんな“昔とったキネツカ”なんですけどね。ここ1年間では、まず16年度2次隊の壮行会が昨年11月27日に行われ、この時は派遣される2名中1名が、そして16年度3次隊の壮行会が今年に入って3月28日に催され、派遣される3名ともが出席されました。OB会ではこれからも派遣される新隊員がいる限りは引き続き壮行会を行っていく予定です。By the way、興味おありの方はぜひいかが？ 壮行会に参加し、かつての珍体験などを声高らかに謳歌してみては？

サモア首相来日に関して H17.2.28 於 東京赤坂 アジア会館

去る2月28日ごろ、日本政府外務省の賓客として、サモア国首相・太平洋諸島フォーラム(PIF)議長でありますツイラエパ・サイレレ・マリエレガオイ閣下ご一行が来日されました。それに伴いまして在日サモア国通商観光代表でありますパシフィックインターナショナル社の大石敏雄様の呼びかけによりまして、東京赤坂のアジア会館におきまして、急速歓迎会が開催されました。当サモアOB会に対しましても、大石さんから当日昼過ぎに連絡があったにもかかわらず、その日の夜に開催された歓迎会にも15名近くの協力隊OBが集まっていたいただきまして、ツイラエパ首相を歓迎することができました。

歓迎会にはサモア関係者として、外務省の方々、JICAの方々、在サモアの日系企業であります矢崎総業の方々、現地ODA関連の企業の方々、またボランティアとしてJICA専門家、シニアボランティア、協力隊OBと約100名近い人が集まり、途中、大石さんの昔話を含めたスピーチ、アピアコンクリート社のフレッドさんによる御歌の披露、クイズ大会など首相ご一行様を大いに歓迎することができました。

なお、現在、当OB会ではメーリングリストを整備しましたので、今後このようなイベントがありましたらお声掛をさせていただきます。多くの方のご参加をお待ちいたしております。

サモアOB会総会に関して H17.6.18 於 JICA幡ヶ谷研修所

去る6月18日(土)JICA幡ヶ谷研修所においてサモアOB会総会が行われた。JOCVのOBだけでなく、シニアボランティアOB、調整員OB等様々な人たちが集まり、今後のOB会の活動等について活発な議論が行われた。隊員も旧くは20年以上前の隊員から、帰国したばかりの隊員まで様々。また、遠くは沖縄からの参加もあり、皆サモアを去ってからもサモアを思う気持ちは強く心の中に残っているのだなあ、と感じた。総会をきっかけに今後多くのOBの方々がサモアOB会の活動に参加して今後OB会が発展していくことを願っております。

総会後は懇親会が行われ、飲みながら思い出話に花を咲かせた。(Vailimaが無かったのが残念ではあるが)

SAMOAへの協力隊員派遣に御尽力された元JICA職員の飛び入り参加もあり、30年以上前のサモアでの苦労話を伺えた。終り頃に元音楽隊員の澤井さんのギター演奏に合わせてサモアの歌を皆で合唱。久々に歌う "We are Samoa"は"絶品"でありました。

次回総会は2年後に行われる予定です。今回参加されなかった皆様、次回は是非ご参加ください。



総会後の懇親会での参加者全員の記念撮影



総会の模様

編集後記と役員挨拶

帰国して6年の歳月が過ぎ、日本でのOL生活も板についてきた頃にOB会から役員のお誘いをいただきました。微力ながらOB会の活動をお手伝いできればと思っております。よろしく願います。(H9-1 藪内)

先日久々にハーフマラソンに参加。玉木編集長と一緒に参加したが、残念ながら約10秒差で敗北を喫した。例えば初ハーフマラソンは約10年前のサモアハーフマラソンでした。参加者はたったの9名。これが私のマラソン人生のスタートでした。今でもサモアハーフマラソンあるのかなあ？(H6-3 清水)

毎回壮行会を担当しています、副会長に就任しました澤井(6-2・音楽)です。実は個人情報保護法はOB会活動にとってもかなり目の上のタンコブです。訓練所から候補生の個人情報を取得するのも困難な昨今、是非みなさまのご協力をお待ちしております。(H6-2 澤井)

今回、役員改選後、初めての「会報」発行です。紆余曲折・試行錯誤の連続で完成しました。皆様にご満足頂ければと思います。(S63-3 大塚)

仕事と家庭の事情で思うように活動ができませんが、できる限りがんばりますので、よろしくお願いいたします。(S63-1 新井)

先日、協力隊から帰国して以来初めてサモアに行ってきました。何年も会ってなかったのに、懐かしい面々はいつも居るメンバーのように迎えてくれました。一緒に行った妻にはサバイのワイルドな体験もさせてしまいましたが、とても気に入ってくれました。私も普段気にはしていなかったものの、やはりサモアが好きなんだと分かりました。(H9-3 山本)

昨年より転勤で東京に来ています。仕事も私生活もぼちぼち。東京の超便利良さの生活に正直まっています。あーサモアのような不便な南国の島でまた仕事したいなー。(H11-3 玉木)

会報はサモアOB会会則に伴いまして年一回発行しております。

今回の会報に対するご意見、ご感想をお待ちいたしております。なおサモアOB会に対するご意見でもかまいません。下記のアドレスまでお願いいたします。

サモアOB会役員メーリングリスト yakuinkai@fafetai.net (サモアOB会役員7名に届きます。)

なおサモアOB会では役員相互の情報交換のためにメーリングリストを作成しています。現在のところ200名以上の方にご登録いただいております。アドレスは下記のとおりになります。新規アドレス登録、変更、削除は上記の役員アドレスまでお願いいたします。

サモアOB会メーリングリスト vailima@fafetai.net (サモアOB会会員全員に届きます。)

サモアOB会ではOB会活動を手伝っていただける会員の方を募集しております。活動予定はメーリングリストで連絡いたします。もちろん飛び込みで手伝っていただいてもOKです。

